



# 取扱説明書

## アナログ表示付圧カスイッチ

### DAS シリーズ

#### 安全にご使用いただくために

ご使用いただく上でまちがった取扱いを行いますと、商品の性能が十分達成できなかつたり、大きな事故につながる場合があります。

事故発生がないようにするためにも必ず取扱説明書をよくお読みいただき内容を十分ご理解の上、正しくお使いください。

尚、不明な点がございましたら、弊社へお問合せください。

**株式会社 TAIYO**

〒533-0002

大阪府大阪市東淀川区北江口1-1-1

URL:<http://www.taiyo-ltd.co.jp>

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。これらの事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「危険」「警告」「注意」の三つに区分されています。いずれも安全に関する重要な内容ですから、ISO 4414※1)、JIS B 8370※2) およびその他の安全規則に加えて、必ず守ってください。



**危険：** 切迫した危険の状態、回避しないと死亡もしくは重傷を負う可能性が想定されるもの。



**警告：** 取り扱いを誤ったときに、人が死亡もしくは重傷を負う可能性が想定されるもの。



**注意：** 取り扱いを誤ったときに、人が傷害を負う危険性が想定されるとき、および物的損害のみの発生が想定されるもの。

※1)ISO 4414:Pneumatic fluid power Recommendations for the application of equipment to transmission control systems

※2)JIS B 8370:空気圧システム通則



**警告**

- 空気圧機器の適合性の決定は、空気圧システムの設計者または仕様を決定する人が判断してください。
- 十分な知識と経験を持った人が取り扱ってください。

圧縮空気は取り扱いを誤ると危険です。空気圧機器を使用した機械・装置の組立てや操作、メンテナンスなどは、十分な知識と経験を持った人が行ってください。

- 安全を確認するまでは、機械・装置の取り扱い、機器の取り外しを絶対に行わないでください。

1) 機械・装置の点検や整備は、被駆動物体の落下防止や暴走防止などがなされていることを確認してから行ってください。

2) 機器を取り外す時は、上述の安全処置が採られていることを確認し、システム内の圧縮空気を排気してから行ってください。

3) 機械・装置の再起動を行う場合は飛び出し防止の処置を確認してから行ってください。

- 仕様に適合した環境でご使用ください。

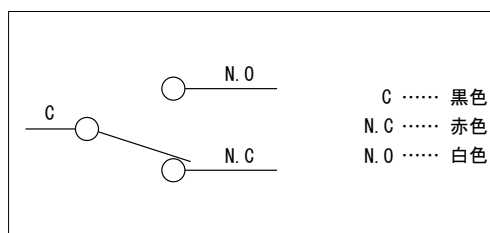
原子力・鉄道・航空・車両・医療機器・飲料や食料に触れる機器・娯楽機器・緊急遮断装置・プレス用安全装置・ブレーキ回路・安全機器など人や財産に大きな影響が予想され、特に安全が要求される用途や屋外で使用される場合は当社にご連絡くださるようお願いいたします。

## 形式記号及び結線方法

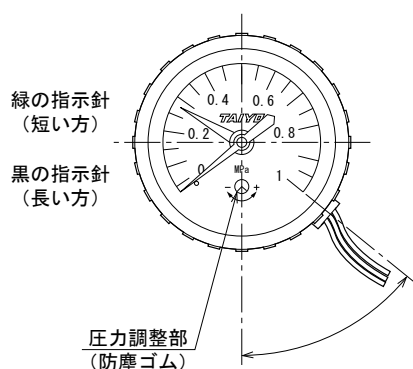
## 仕様

形 式	DAS-102
最高使用圧力	1MPa
設定圧力範囲	0.1~0.9MPa
定格電圧	AC : 125V・DC : 30V
接点・構成	1a・b
圧力指示性能	3%F.S以内
繰り返し精度	2%F.S以内
応 差	0.1MPa以下
使用温度範囲	+5~+60°C
内蔵マイクロスイッチ形式	SS-1-E-4(オムロン株式会社製)

## 結線方法



## スイッチの設定方法



最初に希望する設定圧力まで圧力計の黒い指示針を見ながら圧力を導入してください。次に圧力調整部に精密マイナスドライバーを差し込み、右または左に回転させ緑の設定指示針を動かして電気信号がONまたはOFFした位置で止めてください。

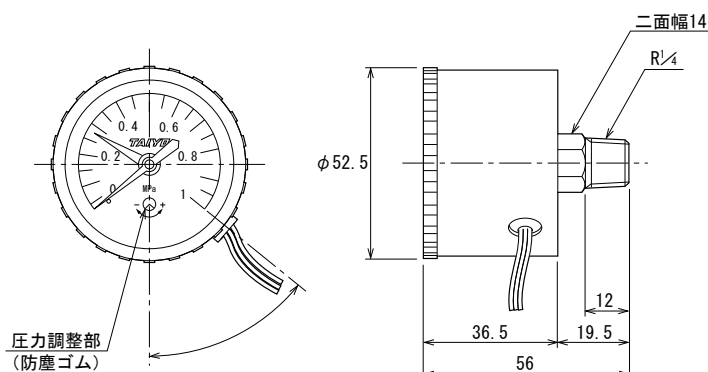
注)このとき黒の指示針と緑の設定指示針が多少ズれることがあります。  
( $\pm 0.05$ MPa以下)

調整が終了しましたら導入圧力を高くしたり低くして、スイッチが確実に作動するか確認してください。

## 〈注意事項〉

レギュレータで圧力を調整する場合、一度設定圧力より下げてから再度設定してください。精密レギュレータ以外のレギュレータで圧力を下げるように調整しますと、実際に調整された圧力は、指示針より若干低い圧力になっていますので注意してください。

## 外形寸法図 単位 : mm



## 適合機種

EFRLシリーズ  
MFRLシリーズ  
HFRLシリーズ